

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和1年10月31日(2019.10.31)

【公開番号】特開2017-82207(P2017-82207A)

【公開日】平成29年5月18日(2017.5.18)

【年通号数】公開・登録公報2017-018

【出願番号】特願2016-207904(P2016-207904)

【国際特許分類】

C 09 D 183/04 (2006.01)

C 09 D 7/40 (2018.01)

【F I】

C 09 D 183/04

C 09 D 7/12

【手続補正書】

【提出日】令和1年9月13日(2019.9.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ジアルキルシロキサンユニットと、アルコキシ基を含有するアルコキシ基含有シロキサンユニットとを含有する第1オリゴマーと、

ジアルキルシロキサンユニットを含有せず、アルコキシ基を含有するアルコキシ基含有シロキサンユニットを含有する第2オリゴマーと、

シリコーンオイルとを含有し、

溶剤を実質的に含有しないことを特徴とする、塗料組成物。

【請求項2】

前記第1オリゴマーの、前記第2オリゴマーに対する配合割合が、0.15以上、1.0以下であることを特徴とする、請求項1に記載の塗料組成物。

【請求項3】

前記シリコーンオイルの2.5における動粘度が、100mm²/s以上であることを特徴とする、請求項1または2に記載の塗料組成物。

【請求項4】

金属アルコキシド、リン酸、金属キレート化合物および金属カルボン酸塩からなる群から選択される少なくとも1つをさらに含有することを特徴とする、請求項1~3のいずれか一項に記載の塗料組成物。

【請求項5】

下記式(1)で示される第1オリゴマーと、

下記式(2)で示される第2オリゴマーと、

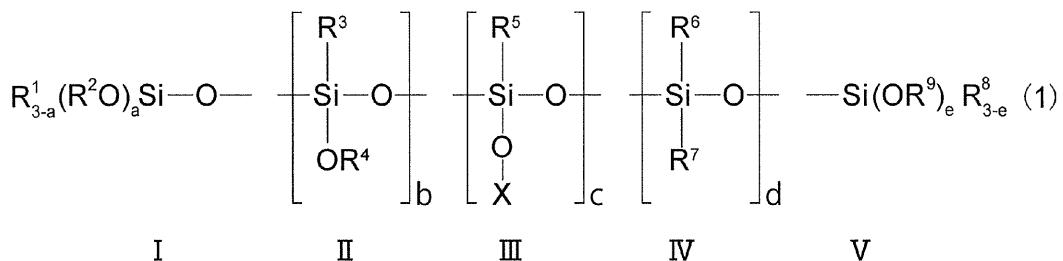
シリコーンオイルとを含有し、

溶剤を実質的に含有しないことを特徴とする、塗料組成物。

式(1)：

【化1】

【化1】

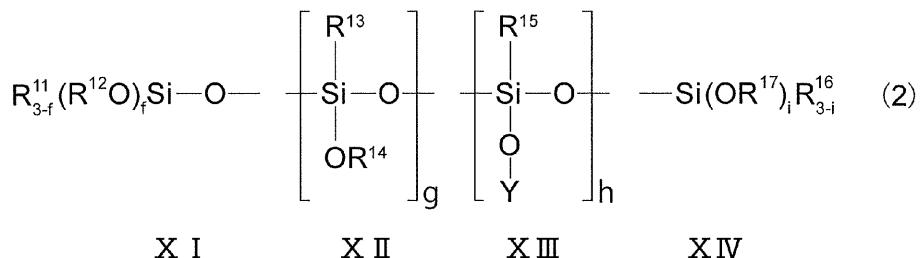


(式中、R¹ ~ R⁹は、互いに同一または相異なってもよく、1価の飽和炭化水素基および1価の芳香族炭化水素基からなる群から選ばれる少なくとも1つの1価の炭化水素基を示す。Xは、シロキサンユニットである。aおよびeは、互いに同一または相異なってもよく、1または2である。bは、2以上、20以下の整数であり、cは、2以上、10以下の整数であり、dは、2以上、20以下の整数である。)

式(2) :

【化2】

【化2】



(式中、R¹¹ ~ R¹⁷は、互いに同一または相異なってもよく、1価の飽和炭化水素基および1価の芳香族炭化水素基からなる群から選ばれる少なくとも1つの1価の炭化水素基を示す。Yは、シロキサンユニットである。fおよびiは、互いに同一または相異なってもよく、1または2である。gは、2以上、20以下の整数であり、hは、2以上、18以下の整数である。)

【請求項6】

請求項1 ~ 5のいずれか一項に記載の塗料組成物を硬化したことを特徴とする、塗膜。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0059

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0059】

具体的には、第2オリゴマーは、下記式(5)で示されるシロキサンオリゴマーである。